

05 最終報告会

ホームページ 第5期政策  
<https://gamawakagikai.com/04policy>



最終報告会は蒲郡市の市議会議場を使わせていただきました。会場全体に緊張感がある場で、市長さんや市議会議長、市役所職員など多くの方々を前に発表することに不安もありましたが、これまで議論を重ね、試行錯誤してきた成果を自分たちの言葉で伝えることができたと感じています。施策の内容だけでなく、若者議員として地域課題、魅力創出に向き合ってきた姿勢も共有できた、達成感のある報告会となりました。 堀野義人（ちーむまちのタネ）



06 修了式

修了式では、1年間若者議員としての活動をやり切ったみなさま一人ひとりに修了証が手渡されました。蒲郡市長からは「この経験をもとに更なる活躍をしてほしい」と、期待のメッセージを頂戴しました。修了証の授与後は恒例となっている証書フォルダへの寄せ書きの時間が設けられ、苦楽を共にしてきた同期議員やメンターの方々にメッセージをもらおうと共に、歴代若者議員との交流会も開かれ1年間の努力をねぎらいました。

児玉真伍（運営委員会 実行委員長）



07 未来の若者議員へメッセージ

蒲郡若者議会は、自分たちの「こうなったらいいな」を本気で言葉にし、形にできる貴重な場です。最初は分からないことや不安もあると思いますが、最初から答えが決まっているわけではなく、多様な意見が尊重される場です。対話を重ねる中で生まれる気づきや意見そのものに大きな価値があります。ぜひ仲間との議論を楽しみながら、その期その期の若者議会に参加される皆さんらしい視点で挑戦してほしいです。 塚平拳斗（ちーむまちのタネ委員長）



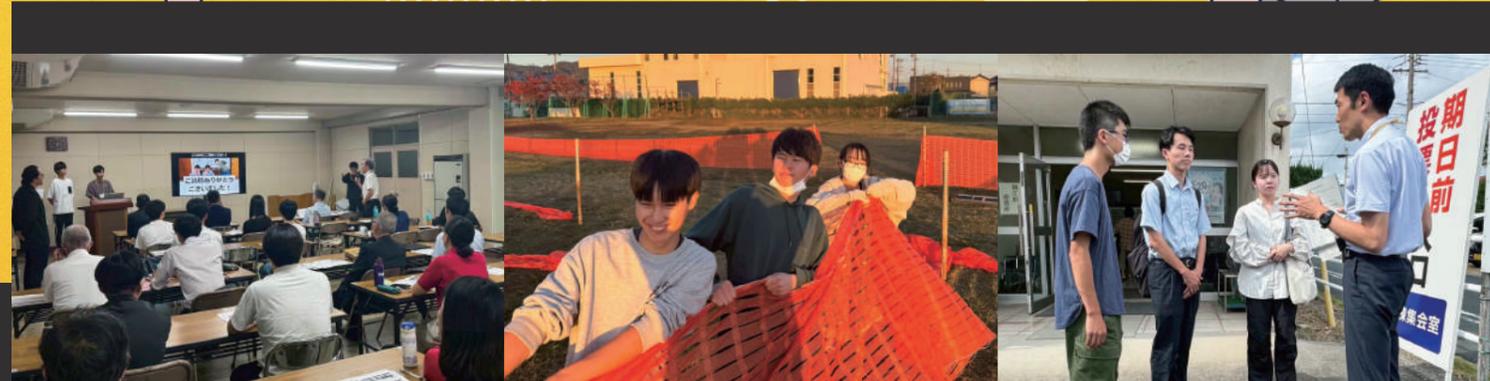
蒲郡若者議会の  
ホームページ  
紹介

第5期若者議会修了生（五十音順）

板井千紘（蒲郡高校3年）、浦野円花（愛知大学2年）、田中心結（桜丘高校2年）、  
 塚平拳斗（東京福祉大学4年）、伴野航弥（蒲郡高校3年）、船坂歩那（南山大学3年）、  
 船坂崇平（蒲郡高校3年）、堀野義人（名城大学3年）、牧原直希（牧原電気商会）、松永勇翔（蒲郡高校3年）

●お問い合わせ先 蒲郡若者議会運営委員会

Mail: gamawakagikai@gmail.com FAX: 0533-68-6814

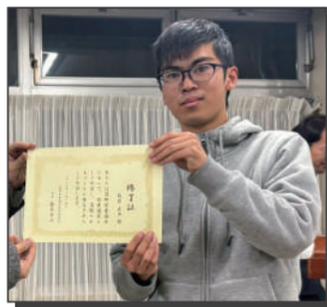




## 01 議長挨拶

第5期蒲郡若者議会の議長を務めました、牧原直希です。議長として皆さんを引っ張る立場になり、人は多くの支えがあってこそ大きなことに挑戦できると強く感じました。小さな積み重ねが実りのある大きな一歩になるように、一粒の種が花を咲かせるまで多くの支えがありました。出会えた一期一会のご縁を大切に、培った経験を種として皆さんの人生に幸があることを願います。心より感謝申し上げます。これからも挑戦を続けていきます。

牧原直希



## 02 委員会紹介

### チーム よつばのクローバー (政策テーマ: 若者の投票率向上)

#### 【理想の未来像】 若者も共に幸せな未来を創っていきける街 がまごおり

若者が政治を遠いものと感じず、日常の中で自然に参加できるまちを目指す。駅や商業施設、海上都市など生活動線上に投票や学びの場がある環境をつくりたい。今回の活動を通して、若者は無関心なのではなくきっかけがないだけだと強く実感しました。実際に足を止めて投票してくれる姿を見てとても嬉しく、大きな可能性を感じました。だからこそ気軽に参加できる仕組みを広げ、世代を超えて支え合いながら未来を築ける蒲郡にしたいです。

船坂步那



### ちーむ まちのタネ (政策テーマ: まちのくらしの魅力発信)

#### 【理想の未来像】 暮らしの質が高まる豊かなまち

僕たちが思い描いた蒲郡の理想の未来像は、暮らしの質が高まる豊かなまちです。具体的には、「駅前にはオフィスや商業施設が並び温泉地は観光客で賑わい夏には海水浴を楽しむ人々が集い海鮮グルメや飲食文化が盛り上がり『遊ぶなら、食べるなら、住むなら蒲郡』と思ってもらえる街」です。「まち」がひらがな表記であることは、今の町としての良さがある蒲郡と移住者を呼び込むために街となっていく蒲郡の良さが共存している蒲郡を目指す意を込めました。

船坂崇平



### CDFV (政策テーマ: 市有地の利活用)

#### 【理想の未来像】 交流で魅力伝える蒲郡

私たちが掲げた理想の未来像は「交流で魅力伝える蒲郡」です。蒲郡には豊かな海や山などの自然、美しい竹島の景色、おいしいフルーツなどいろいろな魅力があります。その魅力を市内外問わず多くの人に交流を通じて知ってもらいたいと考えました。そして魅力をたくさん知ってもらえた蒲郡がより多くの人で賑わうようになってほしい、という願いを込めてこの理想の未来像を掲げました。

蒲野円花



## 03 委員会企画

### ✓ チームよつばのクローバー

#### 【提言内容】海のまちがまごおりに「海上都市」(主権者教育モデル都市)建設

#### 【企画】蒲郡駅にほしいもの選挙

若者が投票を身近に感じてもらえるような政策アイデアを考えた結果、投票を体験できる模擬投票になりました。今回は若者を対象に考えたため高校生代表としての意見を積極的に発言できました。事業を行い、多くの人が投票してくれて嬉しかった反面、これだけでは若者の投票意識を変えることは難しく感じました。自分が考えた結果と実際の結果を見て、もう一回新しい企画で挑戦したいです。一人では行えなかったサポートしてくれた仲間やメンターの皆様には頭が上がりません。この経験を糧に、これからも町に貢献できるように行動していきたいです。

伴野航弥



### ✓ チーむ まちのタネ

#### 【提言内容】蒲郡サブスク移住プロジェクト -山・海・温泉・ロケーションを暮らしながら体験-

#### 【企画】蒲郡サブスク移住プロジェクト需要アンケート(くらふとフェア蒲郡2025)

くらふとフェア蒲郡において、私たちは政策に関するアンケート調査を実施しました。イベント来場者および出店者を含む150名以上、また他市から訪れた方々の意見も聞くことができました。調査では、空き家活用による移住促進をテーマとし、最低限のライフライン整備が重要であること、さらに私たちが提案するサブスク型移住体験サービスへの需要が高いことが分かりました。多様な意見に触れ、事業の具体的なイメージが湧く貴重な経験となりました。

田中心結



### ✓ チームよつばのクローバー

#### 【提言内容】ドッグラン&ドッグカフェの常設

#### 【企画】ドッグラン&ドッグカフェ(城山ポンプ場跡地)

私たちは11月23日に城山ポンプ場跡地でドッグラン&ドッグカフェを開催しました。当日は予想以上に人が来てくださり驚きました。開催する前までは人が来てくれるか心配でしたが、そんなことはなく、みなさん楽しそうにしてくださっていてとても良かったです。ですが問題点もあり、中でも一番に挙げられるのがドッグランのフェンスの強度だと思います。フェンスの強度を上げることができればみなさんが安心して犬を遊ばせることが出来ると思いました。

松永勇翔



## 04 中間報告会

私たちの委員会は中間報告会でドッグラン&ドッグカフェの事業を提案しました。年々と増える市有地を利活用して、犬を飼っている方や、ドッグランに興味があっても市外に行かないと体験できない方々に、蒲郡の魅力伝えるためのアイデアとして発信しました。私たちは安全管理、運営面での課題や問題点について助言していただきましたが、中間報告会ではメンターさんや多くの大人の方々から、各委員会に対して助言をいただくことで事業内容を具体化し、より実現性の高い計画へと深め、固めることができました。

板井千紘 (CDFV 委員長)

